



# 丸子の杜

静岡県立沼津商業高等学校同窓会  
 〒410-0917 静岡県駿東郡清水町徳倉1205  
 TEL.055-932-5747 (FAX共用)

## 同窓会長 ごあいさつ



同窓会長  
**大川 徳雄**  
(四九二会)

会員の皆様ご無沙汰致しております。「会報丸子の杜」第一号発刊から早くも一年が経ち会員各位にはご健勝の事とお慶び申し上げます。

先ずは多くの会員の皆様方から平成十四年度の年会費について早々に納入願った経緯に対し厚くお礼申し上げます。

さて、過日の第五十回総会が盛大に開催されました事を皆様と共に喜び申し上げます、当番幹事の高三・三十七・三十七回の皆様には感謝申し上げます。

又、次回第五十一回総会は平成十六年一月十八日(日) 高十四・二十八・三十八回の当番幹事で開催いたしますので、絶大なるご支援ご協力をお願い致します。

沼商同窓会活動については、今後は、特に各地域への支部設置を進め組織の充実と強化を図ってまいるのであります。

存です。既に支部は富士、御殿場、熱海、西伊豆の各支部が活動しており、本年四月十二日(土)には、裾野支部が設立総会を開催し、関東支部も設立準備に入っております。

又、定時制は「定時制部会」を昨年十月十九日(土)定時制創立六十周年と同時に設立して支部活動に参加して頂いております。この他数地区でも支部設立の検討をしており、これから各支部の活動が益々重要になってきます。

同窓会という縦に対して、横の軸として幅広く支部活動を展開して行きたく思います。

一方、本年度の同窓会育英運営委員会は、昨年同様六月三十日(月)生徒十六名に贈呈し更に、阿部奨学金(旧三十九回卒阿部英雄氏の寄付・基金)も本年度は生徒五名に贈呈されましたのでご報告いたします。このように沼商同窓会は同窓生の強い絆によって、多数の生徒に育英基金並び奨学金を支給し、よりすぐれた学生を排出するよう今後も積極的にバックアップして行きます。

最後に同窓会会員の皆様、各事業へのご協力は勿論ですが、同窓会運営の財源として、平成十五年分年会費二千元を納入下さいますようお願い申し上げます。

## 体育功労賞受賞

平成十五年六月、財団法人県体育協会より、沼商柔道部OB会会長中西義久氏(高七回卒)が、県アマチュアスポーツの最高栄誉である第四十四回体育賞を受賞されました。

中西氏は昭和三十年沼商を卒業と同時に日本国有鉄道に奉職し、その間母校沼商柔道部の指導を始め、県教育委員会学校柔道委託派遣事業等青少年育成に努められた。

現在は、県柔道協会副会長、東部地区幹事長の要職と協会の運営・地域柔道の普及発展・競技力の向上・指導者の育成に努め、その功績が認められ今回の受賞となった。この榮譽に対して同窓生一同お喜び申し上げ益々のご活躍をお祈りします。

## 第五十二回 総会開催通知

当番幹事 全日制・定時制  
高第十四・二十八・三十八回卒

代表幹事 勝又貞一

沼商高同窓会第五十一回通常総会を「出合い・感謝・そして明日」をスローガンとして、次の要領にて開催いたします。多数の同窓生皆様方のご参加を当番幹事一同心よりお待ちしております。

### 〔開催日・開催場所〕

平成十六年一月十八日(日)

ホテル・沼津キャッスル

沼津市日の出町一ー一

☎〇五五一九三三ー二二五五

### 〔時間〕

受付 十二時三十分より

総会 十三時三十分

懇親会 十四時三十分〜十七時まで  
会費 六千五百円

但し、事前にお振込いただく方については、六千円とさせていただきます。

送金には、同封の郵便振込み用紙を使用して下さい。又、出席者のみの回答ハガキも返送して下さい。

尚、会場設営準備の都合上、総会出席・会費振込み締め切日は十一月十日迄にお願い致します。

### ○お問合せ先

大畑 芳久(十四回)

☎〇五五五ー六一七六二二

鈴木 正(十四回)

☎〇五五五ー九三三ー三六八二

### ○協賛広告のお願い

総会への多数の皆様方のご参加をいただくために、左記地元各紙に広告を掲載し、広くアピールしたく協賛広告を募集いたします。

景気いまだ不透明の時節柄、大変心苦しいお願いですが、趣旨をご理解の上、ご協賛くださいますようお願い申し上げます。

### 〔掲載予定紙〕

沼津朝日(沼津) 岳麓(御殿場)

裾野ジャーナル(裾野) 岳南朝日

(富士宮) 富士ニュース(富士)

熱海(熱海) 伊豆(伊東・伊豆)

伊豆日々(三島・田方)

### 〔協賛広告料〕

・一口 五千元

・二口の場合は一万円となります。

### ○お問合せ先

高橋 道康

☎〇五五五ー九七三ー四二六八

長橋 勝美

☎〇五五五ー六一一五八一四

以上。

同窓会の皆様へ



沼商高等学校長  
渡邊 文藝

日頃は同窓会の皆様の多方面からのご支援に心から感謝申し上げます。お陰様で昨年度は、部活動は四十年振りという好結果であり、難関私大を含む進学、厳しい経済状況の中での就職健闘と、沼商は頑張りました。今年度からは、全日制では学科改善をし、国際ビジネス科、情報ビジネス科という新しい学科体制にしました。

高度な資格取得のできる小学科制の良さを踏まえ、かつ生徒の自由裁量を拡大する教育課程度としました。一年次にはじっくり進路を考え、将来を見据えたコース選択をさせマナーも身につけさせることを目標にした「ライフプランとマナー」という総合的学習の時間も設定しました。情報ビジネス科のマルチメディアアコースのためには最新の機器とソフトも用意いたしました。

定時制も希望者には三年間でも卒業できるという三修制を導入致しました。

本年度も、全日制・定時制ともに部活動は大変好調な滑り出しです。生徒・先生の雰囲気も大変前向きだと思えます。

是非ご支援のほどお願い申し上げます。

時の流れ



沼商高事務局長  
大内 滋子  
(高十四回)

沼商高第十四回の卒業です。県高校事務職員として吉原工業高校に新規採用されて以来、長い間富士・富士宮・沼駿地区の県立高校を経験してきました。

この度何かの縁かと思いますが、定年前の二年間を母校の事務長として拝命され、昨年四月より勤務させて頂いております。

微力では有りますが、残り少ない任期を母校のお役に立ちたいと頑張っております。

日頃は同窓会より多方面に渡りご支援ご援助を頂き大変感謝しております。特に沼商奨学金及び部活動等へのご援助はこの不況時に大変助かっております。

又、母校で仕事をさせて頂いておりますと、OBの方達の母校への期待と熱い思い入れをひしひしと感じます。

現校舎等は、昭和四十二年九月に新築工事が完成、以後三十五年が経過して、大分老朽化が進んでまいりましたので、前年度より、耐震工事・外壁塗装工事を行いこのほど完了しました。外観は大変きれいにリニューアルしました。

同窓生の皆様一度母校の様子を見に来て下さい。

沼商PTA活動報告



PTA会長  
庄司 邦夫  
(高二四回)

沼商同窓会の皆様には、PTA活動にご理解ご協力いただきありがとうございます。

諸先輩の設立により、なりたつ奨学金制度のおかげで充実した高校生活および大学生活が出来る学生、又、各クラブOB会によります部会への多大なご支援など、ただただ頭が下がる思いでいっぱいです。

本年度PTA活動は、家庭・学校・地域社会との連携を図り、対話に重点を置き自らも学ぶを基本方針に事業展開を行ってまいります。

紫旆祭にはバザーを催し、親子球技大会は二十五回目の開催となり、PTA新聞の発行、交通安全街頭指導の実施。又、校内マラソン大会での豚汁サービス、社会見学会の実施を行います。

本年度新規事業と致しましては、PTAホームページの開設、IT講習会の企画実施をします。

高校PTA活動も少子化、生活環境の変化と共により活発に幅広く変化していきます。

同窓会の皆様にはご支援ご協力をいただき、PTA会員も一丸となり、生徒たちが沼商在学に誇りがもてるような、活動を展開して行きたいと思っております。

私は飽きっぽい性格で一つのことを長くやるのが苦手ですが、気がついてみると現在の仕事に就いて二十三年になります。

私が仕事に就くきっかけになったのは先生との出会いでした。高校卒業後は就職しようと思いい高校選択した私は、「これからの女性だつて自分の仕事をもつことが必要。」この言葉により真剣に自分をみつめたように思います。当時は大学進学者も少なく、かなり大きな進路変更でした。私は、商業関係の仕事に就きませんでした。今の仕事でも多く学びました。今の仕事でも多く学びました。

今年より、沼商が進路を主体とした商業高校に変わっていくと聞きとても嬉しく思います。商業技術の取得だけでなく、技術の開発、活用の教育。英会話によるビジネス実践とインターシップ(企業をおこす)教育と幅広くなっています。

母校のますますの発展を期待し、同窓生として蔭ながら応援していきたいと思っております。又、来年一月には、第五十一回総会が開催されます。私ども第二十八回生も当番幹事です。同窓生の皆さん一人でも多くの方のご参加を期待します。

今の自分に思うこと



片浜地区  
小島 睦  
(高二八回)

私は飽きっぽい性格で一つのことを長くやるのが苦手ですが、気がついてみると現在の仕事に就いて二十三年になります。

私が仕事に就くきっかけになったのは先生との出会いでした。高校卒業後は就職しようと思いい高校選択した私は、「これからの女性だつて自分の仕事をもつことが必要。」この言葉により真剣に自分をみつめたように思います。当時は大学進学者も少なく、かなり大きな進路変更でした。私は、商業関係の仕事に就きませんでした。今の仕事でも多く学びました。

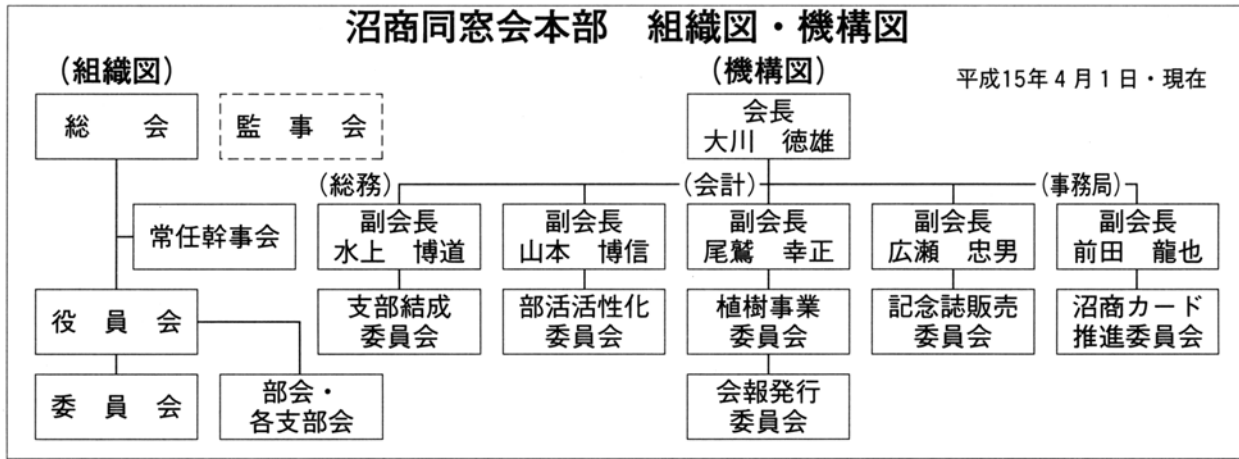
今年より、沼商が進路を主体とした商業高校に変わっていくと聞きとても嬉しく思います。商業技術の取得だけでなく、技術の開発、活用の教育。英会話によるビジネス実践とインターシップ(企業をおこす)教育と幅広くなっています。

母校のますますの発展を期待し、同窓生として蔭ながら応援していきたいと思っております。又、来年一月には、第五十一回総会が開催されます。私ども第二十八回生も当番幹事です。同窓生の皆さん一人でも多くの方のご参加を期待します。

同窓会本部 事業報告

沼商同窓会本部 組織図・機構図

平成15年4月1日・現在



- 沼商同窓会総会
  - ・平成十四年度活動報告及び会計報告・講演他
  - ・第五十回記念総会参加者 五百十二名
- 常任幹事会(春秋二回)
  - ・五月十七日(金)
  - ・平成十三年度育英基金決算報告及び平成十四年度予算案報告の件
  - ・明石海人顕彰委員会決算内容の件
  - ・定時制六十周年記念事業の件
  - ・十月二十四日(木)
  - ・第五十回沼商同窓会通常総会開催の件
  - ・会計年度変更の件・各委員会報告
- 定例役員会(丸子の杜)
  - ・四月二十五日(木)
  - ・平成十四年度同窓会事業計画の件
  - ・五月十七日(金)
  - ・第一回常任幹事会事前打ち合せ
  - ・六月十二日(水)
  - ・会報発行の件・会員年会費徴収の件
  - ・八月二十三日(金)
  - ・第二回常任幹事会開催の件・会報発行の件
  - ・第五十回総会開催の件
  - ・定時制六十周年記念事業の件
  - ・九月二十四日(火)
  - ・第二回常任幹事会開催の件
  - ・第五十回総会開催の件
  - ・十月二十四日(木)
  - ・第二回常任幹事会事前打ち合せ
  - ・十一月二十一日(木)
  - ・第五十回総会開催準備打ち合せ
  - ・十二月十一日(水)
  - ・第五十回総会開催の件
  - ・年会費状況報告・各委員会報告
  - ・一月八日(木)
  - ・平成十四年度会計監査
  - ・二月六日(木)
  - ・平成十五年同窓会諸行事の件
  - ・二月二十八日(木)
  - ・同窓会入会式(二二七名)
- 育英基金運営委員会(丸子の杜)
  - ・四月十九日(金)
  - ・平成十三年度育英基金決算報告及び監査報告
  - ・平成十四年度育英基金事業計画・予算案審議規約改選の件・委員の改選の件
  - ・六月十四日(金)
  - ・第一回育英基金奨学金授与式 奨学生十六名
  - ・十月二十八日(月)
  - ・第二回育英基金奨学金授与式 奨学生二名
  - ・十二月六日(金)
  - ・債券償還による次期投資の件・規約改選の件
  - ・平成十五年度育英基金事業計画・予算案審議
  - ・二月十四日(金)
  - ・沼商振興育英基金認定授与式 奨学生 五名
  - ・平成十四年度育英基金報告

平成十四年度 同窓会入会式

本校体育館に於いて、二月二十八日(金)午前十時より開催した。大川会長より「進学、就職される皆様には、沼商在籍中に学んだ多くの知識を充分発揮し、立派な社会人になって下さい。」と激励の言葉を送り、入会者・生徒を代表して岡崎一将君が「沼商を卒業したことを誇りにして立派な社会人になることを誓います。」と力強く宣言した。本年度の同窓会新入会者は、全体二二七名が入会した。

最後に、同窓会より記念品を新同窓会員に贈呈して閉会した。

○記念誌の販売について  
沼商創立百周年記念誌「百年史」が、現在まだ在庫として若干残っております。この記念誌は一二五頁の大作で、読みやすく読みごたえのある格調高い「百年史」と購入者より好評を頂いております。

購入方法は、同窓会賛助金として一口壱万円(送料込み)頂いた方に、別冊の「丸子の杜」小冊子とセットにしてお届けさせていただきます。

是非この機会にお手元において過ぎし良き日の思い出に、縋いて頂ければ幸いです。ご希望の方は、同窓会事務局までご一報下さい。

○会員名簿の販売について  
同窓会員二万三千余名を網羅した会員名簿が完成しました。

今回は、沼商創立百周年を記念して従来のものを整備した最新版の発刊となりました。会員相互の連絡や恩師との連絡にご利用下さい。

代金 五千円(送料込み)

○沼商カード加入のお願い

沼商創立百周年記念事業として、入会者壱千名を目標に、日専連、沼津専門店会とJCBと提携し、同窓会独自の特典を付加した沼商OBならではのカードを発行しております。現在は一八〇名程度で、まだ目標まではほど遠いところです。

この沼商カードは、入会金・年会費共に無料で、会員と家族他でも利用できます。更に利用代金の一部が同窓会の事業振興のために活用される仕組みになっています。

一人でも多くの会員の皆様に、沼商カードにご加入頂きたく、ご理解とご協力を宜しくお願い致します。



○申込先(記念誌・名簿・カード)  
〒四一〇一九一七  
静岡県駿東郡清水町徳倉一二〇五

沼商同窓会事務局・笹村美紀子  
TEL・FAX(兼用)  
〇五五一九三一五七七

受付時間  
午前十一時～午後三時まで



### 裾野支部設立総会

**支部長 中川 精二(高四回)**  
 沼商創立百周年記念行事も、熱海ニューフジヤホテルで盛大に挙行されてから三年、裾野地区においても同窓会、設立の気運が高まり、昨年の十月頃より有志の方々準備を進めて参りました。

裾野地区にも、昭和五十年代まで同窓会裾野支部がありました。大先輩である西島行雄様(旧二十七回)が会長でありましたが、御逝去されてから活動が停止して参りました。そこで先輩の皆様と相談をし、復活することとなりました。

裾野の地区には、現在八百余名の同窓生が在住しております。この卒業生の皆様全員入会して下さると良いのですが。この度、会合を重ねて四月十二日



裾野支部設立総会

(日) 裾野文化センターに於いて、設立総会の運びとなりました。

総会には、裾野市長を始め、学校長、同窓会長等、多数の方々御臨席を賜り、又大勢の同窓の皆様出席して頂き、盛大に挙行する事が出来ました。

今後は、本部との連携を取りながら、同窓の皆様が一同に会して、学校関係者及び地域社会において、色々な事業及び奉仕活動に参加出来ますと共に、「同窓の和」を広げて行きたいと思しますので、ご指導の程お願い致します。

### 熱海支部活動報告

**相談役 菊間 祥江(高二十回)**

平成十四年度沼商同窓会熱海支部総会を平成十五年三月九日(日)十二時より、ウオミサキホテル(菊間一光社長・高八回卒)於いて、恒例の「新卒業生」を迎えて開催いたしました。

本年度は、熱海支部が創設されて、第一回総会の当番幹事を「高七回卒」の会員が努めてから、ちょうど四十年目にあたり、主な議題としては支部役員改選が行われました。新会長には、杉崎三郎氏(高七回卒)が就任しました。

杉崎氏は、今日まで、大先輩とのパイプ役や後輩の指導等に目立たない部分で尽力されてきました。

熱海支部は、新体制のもとこれからも同窓生の和を大切に、多世代との交流を活発にしていくことを目的として活動して行きます。

当日は、総会終了後宴会の席で、先輩、同輩、後輩と楽しいひとときを過ごし親睦を深めました。

### 役員新体制

- |     |             |
|-----|-------------|
| 顧問  | 渡邊文藝(校長)    |
|     | 高嶋政和(熱海担当)  |
|     | 山田富三(旧三八回)  |
|     | 野田昭一(旧四十回)  |
|     | 浜田昭房(旧四四回)  |
|     | 菊間一光(高八回)   |
|     | 内山武雄(高一回)   |
|     | 米倉孝夫(高四回)   |
| 会長  | 杉崎三郎(高七回)   |
| 副会長 | 清水正彦(高十一回)  |
|     | 高木靖之(高十一回)  |
| 事務局 | 山田美幸(高二十七回) |
|     | 梅澤恵里(高二十七回) |

### 定時制部会活動報告

昭和十七年に第二商業学校として開校した定時制は、昨年創立六十年を迎えて「お祝いの集い」を十月十九日(土)に沼津軒で開催した。

当日は恩師の先生を始め同窓会本部の役員の皆様のご出席をいただき、一五〇余名の同窓生出席のもと和気あいあいの内に盛大に打ち上げられました。

その席上で本部組織の中に定時制「同窓会部会」を組み入れ立ち上げることに、出席者全員の賛意をいただき初代部会長に大竹清次氏(定十回卒)を選び、本部同窓会の下部組織として活動する事に致しました。

現在定時制は、どこの学校にもみられる深刻の問題として、生徒数の減少による学校の統廃合等、先細りの傾向にあります。当部会は同窓生の親睦の輪を広げると共に、第一に組織の充実を目指していきたいと思ひます。

更には本部同窓会の組織の強化、活性化にもつながることを視野に入

れて部会が役にたつことを活動の源にしたいと思ひます。

今後、部会の集まりを呼びかけた時は、一人でも多くの同窓諸兄が馳せ参じていただくことを心から願っています。

### 連絡先

定時制部会・事務局

鈴木彦次(定九回)

〒四一〇一〇八七三

沼津市大諏訪四八一番地の二

☎〇五五一九二二一〇六四六

### 沼商同窓会会旗の貸与

沼商同窓会「会旗・日章旗」のセットを三組作成いたしました。

同窓会総会はもとより、部会、市部会、同期会、クラブOB会等にご利用下さい。

会旗等の借用申し込みは、同窓会事務局へご連絡下さい。



### 関東支部活動報告

事務局 吉野 則一(高四回)

発足は、平成十一年首都圏在住の有志が横浜駅西口の「パール」にて支部結成について協議、名簿より神奈川県以東在住者四十名に支部発足の趣旨説明の案内書を発送し、その年の十二月に横浜中華街「萬珍楼・本店」にて、川崎在住の西山先生、沼津より役員数名を招き創立総会を開催、以後毎年五月に総会を開催している。平成十三年度には、沼津、西部、御殿場線より総勢四十一名が参加し親睦を図り、盛大に開催された。今年も五月に高四回卒十七名で旧交を温め親睦を語る。

左記写真は、その時のもの全員古希を迎え益々元気です。

○連絡先 関東支部・吉野 則一  
〒二三八〇三二一  
横須賀市大田和一一一九一二〇  
☎〇四六八一五六一七五〇八



### 高十五回卒近況報告

常任幹事 栗田万里子

去る五月二十四日(土曜日)の夕方、沼津駅前沼津軒において同期会を開催致しました。

当日は、同期六十名が出席し、恩師の加藤、中野、金谷各先生方の出席もいただき楽しいひとときを過ごすことが出来ました。

今回の幹事の主な目的は、同期生の親睦と、平成十七年一月の第五十二回沼商同窓会総会の当番幹事について十五回生としてどのように運営していくのかという相談も兼ねていました。

今まで、同期会に出席していない人達もこれから声を掛け合い協力して、十五回生らしい総会にしたいと前向きに進めて行く事で出席者全員が決意あらたに賛成いたしました。

食事の合間には、ビンゴゲームが有り景品の当たるテーブルからは歓声が上がりが盛り上がりました。

世の中不況の間只中ではありませんが、それぞれ健康に留意して過ごしましょうという事で散会しました。

### 四八一会同窓会報告

常任幹事 沢 敏司

我々同窓会は、毎回秋に開催してきましたが、今回は昨年十月に中井湧吉君、一月に本多一裕君、二月に明石良一君、三月には稲葉貢一君と相次いで計報に接し予定の秋開催まで待てないとの声に急遽繰り上げて五月に開催した。日時、場所については、五月二十七日(火)から二十八日(水)の一泊二日で「伊豆長岡古奈温泉・住吉館」で二十八名が参加しお

こなった。

当日は、五十五年振りの出席者や、不自由な足にもめげず旧友に合えるのを楽しみに、奥さんの介助を受けるの出席者までいた。

旅館について温泉に「たつぷりかつた」とは、宴会で一献酌み交わしながら旧友会い交えての話題は、自分の歩んできた全盛時代のこにより、昔に帰って沼商時代の話や、現況の生活の話が主となり、夜のふけるのも忘れて、楽しい一夜を過ごしました。

又、秋には予定通り同期会をやれとの声に押されて今年はもう一度開催することになりました。

翌朝は、朝食を取ったあと次回の再会を誓ってそれぞれ自宅へ帰っていきました。



沼商健児の面々健在なり

### 五十年の歩み

サッカー部OB会 会長 桑島 孝(高四回)

我がサッカー部は平成十三年度に創立五十周年を迎えました。

五十周年を迎えられたのも、サッカー部OBとしてサッカーの愛好者又現役生徒達の努力の積み重ねの上にあるものと思っております。

サッカー部の創部時代はサッカーとは言はず蹴球部として発足、当時はユニホームは半袖を水色にそめ、ストッキングは野球用で白の半ズボンで足もとは素足の人、地下足袋、ズック等でした。

又、部員確保の問題、用品、用具も少なく練習するグラウンドもない状態でした。

ようやく六年目に入り東部を勝抜いて県大会に出場するようになり、昭和二十七年十月には、清水東を破って県大会初の準決勝に進出し以後、昭和三十三年、三十四年、四十年、四十二年と四回も県大会ベスト四入りを果たしている。

昭和四十二年十月に学校が清水町徳倉に移転して三十五年も経過している。

その間のサッカー部は停滞期といわざるをえない、しかしサッカーの昔は、マイナー的存在でしたが、今ではJリーグ・ワールドカップ等サッカーの話題には事欠かない時代になっていきます。

沼商サッカー部も創部五十周年を過ぎこれを期にOB会、現役、サッカー関係者などと協力し、沼商サッカー部の一層の飛躍を期待しております。

# ☆丸子神社の由来

## 沼商高の勉学・スポーツの守護神

丸子・浅間神社宮司  
清水 孝雄 (高九回)

丸子神社は、沼商が当地沼津市丸子町七五二番地に二棟十教室を(大正十年六月三十日)落成、翌年四月一日に県立に移管(大正十一年三月二十七日文部省告示二三三四号)その時期から沼商の守護神として、勉学、スポーツに崇拜してきたことは、会報一号「丸子の杜のいわれ」でもご承知のことと思いますが、現在丸子神社の神事、祭典は、丸子・浅間神社宮司のもと執行されている。

今回は「丸子神社の由来」について、清水宮司に投稿をお願いした。

丸子・浅間神社は沼津市内では由緒ある古い神社の一つであります。

丸子神社は第六十代醍醐天皇の延喜式神明帖(えんぎしきじんみょうちょう)に所載(一〇六八年前)する「式内神社」であり第十代崇神天皇の御代に創建されたといわれています。

旧社地は駿河国沼津堂敷免(現沼津市丸子町)に始めて奉斎鎮座されましたが、明治十年十二月に現在の浅間神社に御遷座いたされ一扉二社となったのであります。

当社社は第六十二代村上天皇の天曆年間(約一〇五〇年前)には天下泰平祈願所として、御太刀を奉献され、第九十六代後醍醐天皇の建武二年(六六〇年前)新田義貞の弟、脇屋義助鎌倉追討の際も天曆の例により「行光」の御太刀を奉献され、武運長久永代御祈禱所を仰付けられ、これより第百二代御花園院の永享の頃まで社運は隆盛を極めたが、天正十年武田勝頼、織田氏との戦いに破れた際、戦火のため御宮焼失の災に遭って一時衰微した。

後復興し、第百十七代後桜町天皇の明和年中から第百十八代後桃園天

皇の安永年間に至る間は、当社の最も隆盛した時代で境内も八町八反四方、社領五百三十石、社家八十六名を数えた。くだって明治元年十月七日には明治天皇が当地を御通輦の折りに植松少将を官幣使として当社に御差遣になられ、又明治六年三月には、郷社に明治十二年七月に「県社」に昇格された。

「御社号」丸子神社、浅間神社と定められておりますが、古くから親しみ深い尊称で「浅間さま」と広く地域の人々から称えられております。「御祭神」丸子神社の御祭神は金山彦尊(かなやまひこのみこと)と申し上げます。伊邪那美(いざなみ)神の御子で金山を主宰される神様であります。荒金を土中より採り、これを以て、剣・鏡または刀仗・鋤・鎌を鍛える等の守護神とされ、鉄工芸の進歩発展に広く御恵みを御授けになられました。

「社務所」 例祭毎年九月十五日  
〒四一〇〇八八六  
静岡県沼津市浅間町四番地  
丸子・浅間神社 社務所

TEL〇五五九六二〇三三〇  
FAX〇五五九六二〇三三一

# ☆沼商の歴史を知る

## 沼商は町民の強い願いによりつくられた。

瀬川裕一郎 (高十回)

母校沼商は、明治三十二年四月九日いまの沼津市三枚橋にある蓮光寺の仮校舎からスタートした。

そして沼商はこの地区では葦山高校(明治六年足柄県葦山支庁に小学校授業法を伝授させる仮研究所としてスタート)、下田北高校(明治十二年私立豆陽学校として開校)につぐ長い歴史をもつ学校であり、まず、そのことを私たちは誇りとしてよいだろう。

その上、沼商は当時の行政(役所)主導でつくられた学校でなく、主として町の産業界の強い希望によりつくられた学校であった。

写真はその際の寄付者一覧であるが町の有志や産業界の指導的役割を担った企業の名もみえる。

これは見方を変えれば町民の強い願いによりつくられた学校ということにもなり、周辺の他の学校にはみられない特徴といえる。このこともまた私たちの誇りとなるだろう。

沼商は長い歴史を持ち、しかも町民の願いを担った学校であり、特に町の産業界、産業界の期待の上につくられた学校であった。

最初は、蓮光寺の本堂を利用してのスタートだったという。だから、法事でもあれば授業もままならない状況であつたらしい。

また、寺の樹木の枝でも折ろうものなら和尚から一喝されたという。

それが明治三十三年から三十四年にかけて、当時の沼津町山神道(現市立第一小学校西隣)に校舎二棟新

築落成移転した。移転の詳しい日時は明らかでない。



議第六号

左之通沼津商業学校費内へ寄附申出ニ付其特志ヲ容レ受領セントス  
明治三十二年五月廿六日提出

- 全 廿九日決議 沼津町長 小 出 定 富
- 一金百五拾円 株式会社 第三十五銀行沼津支店
- 一金拾五円 株式会社 沼 津 銀 行
- 一金拾円 合資会社 中 野 酒 店
- 一金十円 株式会社 駿 東 実 業 銀 行
- 一金八円 株式会社 片 浜 銀 行
- 一金八円 株式会社 御 厨 銀 行
- 一金五円 株式会社 沼 津 米 塩 取 引 所
- 一金五円 株式会社 沼 津 食 塩 株 式 会 社
- 一金参円 株式会社 沼 津 乾 燥 合 資 会 社
- 一金参円 株式会社 世 古 直 道 社
- 一金参円 株式会社 松 城 回 漕 店
- 一金参円 株式会社 芹 沢 文 太 郎
- 一金参円 株式会社 沼 津 物 産 合 資 会 社
- 一金参円 株式会社 河 辺 回 漕 店
- 一金参円 株式会社 駿 豆 肥 料 株 式 会 社

写真提供・沼津市教育委員会



# 沼商時代の思い出

清水町地区  
山下 信幸 (高三三回)

私の家族は、親子三代に渡って沼商です。

私の義理の父、妻、在籍中の娘とこんなに沼商に関わりがある家もめずらしいのではないでしょうか。

自然と家族の会話も、もっぱら沼商のことで、持ち切りです。

自分の在籍中が一番良かったとお互い言い張ります。

それも、悪いことをして、殴られたことや、グラウンドを走らされたこととかのほうが、不思議に会話が弾みますし、学生時代が鮮明に思い出されます。

私は、在籍中は生徒会の活動にたずさわったので、その時の同期の皆さんとの楽しかったこと、つらかったことは勿論ですが、今でも特に季節的な年中行事等時期になると、ふと思いつく時があります。

しかし、あまり良いことをしなかったこともありすが、この会報も在校生の皆さんのお手元にも届くと思います。

在校生の皆さん悪いことをしろとは言いませんが高校生時代は失敗することを恐れずになんにでもチャレンジしていっぱい失敗して、先生にたくさん怒られて下さい。

そして、悔いの残らない高校生活を送って下さい。  
怒られたことが、卒業後いい思い出話になると共に、社会にでてからの肥やしとして、立派な社会人となり活躍して下さい。

## 顕著な成績を上げたクラブ

(平成十五年八月三十一日現在)

### ☆全国高校総合体育大会

第五十四回全国高等学校バドミントン選手権大会(八月開催)

シングルス出場

高田直弥 尾崎 勝 一回戦敗退

ダブルス出場

高田直弥 尾崎 勝 (組)

一回戦松江北・島根 二回戦敗退

### ☆全国国民体育大会

平成十五年度に本県で開催される

「NEW・わかふじ国体」の秋季大会に沼商高より、弓道、少年女子ホッケー、バドミントンの競技部が出場する。日程表によると、秋季大会は十月二十五日に総合開会式が開かれ、三十日まで。

一部の競技をのぞき、ほとんどの競技が二十六日より始まる。

### 「開会式・閉会式」

会場・袋井市・エコパスタジアム

日程・十月二十五日、十月三十日

### 「弓道」

山田晃代(三年) 近的に出場

会場・浜松市弓道場

日程・十月二十六日～二十九日

### 「少年女子ホッケー」

部長関戸加奈子他十三名が出場

会場・長泉町菅原グラウンド

日程・十月二十六日～三十日

### 「バドミントン」

高田直弥(三年) 尾崎 勝(二年)

ダブルス・シングルスに出場

会場・富士宮市民体育館

日程・十月二十六日～三十日

※選手の皆様頑張ってください。同

窓会員一同、応援しています。

## 全国高校珠算競技大会

沼商高珠算部の西川みきさん(一年) 土屋千鶴さん(二年) 松本明子

さん(三年)の三名が、県大会で優秀な成績をおさめ、八月二日大阪で開催された全国高等学校珠算競技大会に出場した。

結果は入賞できず残念でしたが、

実力は全国レベルであり、今後の特訓によりさらにレベルアップをはかり、次の大会では入賞に期待する。

## ソフト開発技術者に合格

沼商情報処理科三年の杉山和彦君が、経済産業省のソフトウェア開発技術者試験に合格した。

同試験は「高校生が合格するのは非常に難しい」資格で、同校初の難関突破の快挙に沸く。

杉山君は今年四月に受験。全国の高校生二百二十人が受験し、うち十二人が合格した。

「春休みには専門学校講座を受けるなど集中的に勉強した」と杉山君は振り返る。

杉山君は中学生のころからパソコンに親しみ、情報処理に興味を抱いた。「パソコンは中身が見えないけれど、勉強をすると、どういう仕組みでシステムが動くかが分かる」と話す。電算機部の部長を努める部の指導的な存在で、昨年までは同校のホームページのレイアウトなどを手掛けていた。

今年秋には、さらに上級のテクニカルエンジニア試験(ネットワーク)

を目指すという。  
おめでとございました。今後さらなる奮起を期待する。

尚、電算機部杉山君は、八月七日(八日)に大阪で開催された第二十三回全国高等学校IT・簿記選手権大会IT部門個人戦に出場、二十二位(三四三人中)の成績をおさめた。

## 全国高校簿記大会

沼商高簿記部の渡辺光葉さん(三年)が七月二十五日に東京で開かれた高校簿記コンクールの個人の部で優勝し、出場者三八〇人の頂点にたった。同コンクールでの個人優勝は創部以来初めて。渡辺さんのほか土屋貴代さん、内山知美さん(同)が出場した団体の部でも、九十七校中で八位に入る健闘をみせた。

渡辺さんは、昨年も出場し、県予選は個人の部一位で通過したが、全国では七十六位と振るわなかった。その悔しさをばねに一年間、難易度の高い検定試験問題を短時間で解き、過去の問題にひたすら挑戦して確かな計算力と迅速さを養った。

普段は放課後の四時間、直前は八時間の猛練習を重ねて「全国優勝を念頭に、部員と励まし合いながら頑張ってきた」本番では、平均点が低かった決算の問題で高得点を上げ、優勝の決め手になった。

尚、同部は八月七日(八日)に大阪で開催された第二十三回全国高等学校IT・簿記選手権大会、簿記の部に出場、個人戦・渡辺光葉さん四位、団体戦・渡辺さん、山内さん、土屋

さん八位と健闘した。

沼商同窓会

決算報告書

報告者 会長 大川 徳雄  
 学校長 渡邊 文藝  
 会計 尾鷲 幸正

同窓会決算報告書は、毎年一月開催の総会(決算年度一月一日〜十二月三十一日)で、可決決定を求めて来たが、学校等の決算期に合わせる為、会計年度を変更する件を、本年一月十九日(日)に開催した「第五十回通常総会」に上程し、第三号議案「同窓会会則改訂の件」で、基金会計、経常費会計の決算年度を平成十五年より四月一日〜翌年三月三十一日に変更することで、可決決定しましたので報告致します。

その為、今年度より決算報告は「第一回常任幹事会」に上程して、可決決定を求め会報で書面報告して行く方法をとって行きます。

又、今回は、変則ですが一月一日より三月三十一日の期間調整決算となりますのでご承知願います。

監査報告書

沼商同窓会・沼商高より提出された。基金会計、経常費会計、振興育英基金会計、育英基金会計について、平成十五年四月十日関係諸帳簿及び証拠書類を監査した結果、いずれも正確に処理されていることを認めます。

平成十五年四月十日

監事 鳥居 清(高一三回)  
 宇佐美文男(高一五回)

平成14年度 沼商振興育英基金会計決算報告書

平成14年4月1日〜平成15年3月31日 (単位:円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前期繰越金	45,031,154	奨学金	2,500,000
受取利息	18,243	諸雑費	0
雑収入	0	次期繰越金	42,549,397
合計	45,049,397	合計	45,049,397

平成15年度 沼商同窓会基金会計決算報告書

平成15年1月1日〜平成15年3月31日 (単位:円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前期繰越金	11,012,119	育英資金①	0
受取利息	41	諸雑費	0
雑収入	0	次期繰越金	11,012,160
合計	11,012,160	合計	11,012,160

平成14年度 沼商同窓会育英基金会計決算報告書

平成14年4月1日〜平成15年3月31日 (単位:円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前期繰越金	95,569,202	育英資金②	3,000,000
基金会計①	3,000,000	諸雑費	0
期間収益	767,204	次期繰越金	96,336,406
雑収入	0		
合計	99,336,406	合計	99,336,406

平成15年度 沼商同窓会経常費会計決算報告書

平成15年1月1日〜平成15年3月31日 (単位:円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前期繰越金	1,866,444	会報発行費	1,960,213
年会費収入	3,450,000	支払手数料	118,750
入会費	1,185,000	印刷費	113,440
名簿売上金	1,137,600	印簿作成費	203,217
賛助金	145,000	總會費	322,510
CD売上金	0	会議費	9,937
カード収入	0	消耗品費	31,494
受取利息	10	通信費	15,721
雑収入	0	通件費	181,300
		記念品代	56,805
		備品費	0
		図書費	0
		慶弔見舞	45,000
		旅費	3,630
		諸雑費	0
		委員会経	0
		次期繰越	4,722,037
合計	7,784,054	合計	7,784,054

平成14年度 沼商高育英基金会計決算報告書

平成14年4月1日〜平成15年3月31日 (単位:円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
育英資金②	3,000,000	奨学金	1,745,550
受取利息	12	研修費	854,520
雑収入	0	進路事業費	88,240
		次期繰越金	311,702
合計	3,000,012	合計	3,000,012

編集後記

沼商同窓会・会報委員会  
 委員長 尾鷲 幸正(高九回)

沼商同窓会「会報丸子の杜」第二号の発刊に当たり、投稿並び取材にご協力下さいました諸先輩や同輩、後輩を始め、関係各位、編集委員の皆様には貴重な時間をさいて、ご指導、ご協力を賜り誠に有難う御座いました。「会報丸子の杜」は、沼商卒業生二万三千余名、現役同窓会々員約一万九千名のパイプ役として年一回発行し、同窓会最新情報を北海道から沖縄の全国津々浦々の会員に伝えて行きます。

投稿原稿の募集について

平成十六年六月三十日締切で、会報丸子の杜第三号への投稿原稿を募集致します。

内容は、部会、支部会、同期会、クラブOB会の近況報告又は、個人投稿による自由課題等で、四五〇字以内で、住所、氏名、電話番号、卒業回数及び顔写真、集合写真を同封の上、事務局まで郵送して下さい。尚、投稿案件多数の場合は、次回になる場合があります。

○会員の計報、住所変更について  
 名簿等整理の為、同窓会事務局までTEL・FAXでご一報下さい。

〒四一〇〇九一七

静岡県駿東郡清水町徳倉一二〇五  
 沼商同窓会事務局・笹村美紀子  
 TEL・FAX(兼用)

○五五一九三一一五七七  
 受付時間(月〜金)  
 午前十一時〜午後三時まで

発行部数 一万九千部  
 (印刷所 有限会社 竜南印刷)